

令和5年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業の実施状況と成果

国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、以下の事業を行った。

事業名	決算額	事業概要	成果
住民税非課税世帯等物価高騰支援事業	178,175千円	住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対して光熱費の助成を行った。 1回目支給：1,193世帯×64千円＝76,352千円 2回目支給：1,166世帯×85千円＝99,110千円 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金（価格高騰支援分）57,394千円 ・物価高騰支援交付金91,451千円 ・県物価高騰支援補助金29,026千円	支給世帯の生活安定につながった。
学校給食用等食材高騰対策事業	5,474千円	完全給食の実施に必要な各種食材や牛乳の価格上昇に対応し、持続可能で安心安全な給食の実施と給食の質を維持する。 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金（価格高騰支援分）5,474千円	物価高騰に対する保護者の負担軽減ができた。安心安全な完全給食を実施することができた。
町内消費拡大支援事業	40,252千円	「ほくほくカード」に電子マネーチャージをした方に、チャージ金額の20%分ポイントを付与する生活応援キャンペーンを実施した。 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金（価格高騰支援分）20,102千円 ・物価高騰支援交付金20,150千円	キャンペーンポイントを付与することで、町内の消費喚起及び、町民生活を応援するとともに、新しい生活様式に対応した非接触型決済を推進し、地域経済の活性化につながった。
地域経済変動対策資金利子補助事業	1,993千円	令和3年度燃油価格の高騰及び令和4年度燃油及び原材料価格の高騰・円安により深刻な影響を受けている中小事業者の借入れに対する利子補給を行い、事業者の事業継続を支援した。 申請件数：13件 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金（価格高騰支援分）1,133千円	中小事業者の事業継続に繋がった。

事業名	決算額	事業概要	成果
畜産経営緊急救済事業	5,411千円	飼料価格等の高騰により経営が圧迫された畜産農家を支援した。 ①酪農経営 ②肉牛経営 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金(価格高騰支援分)5,411千円	生産者に対し、飼料価格高騰の影響を緩和することができた。
肥料価格高騰対策事業(繰越事業)	2,868千円	肥料価格高騰の影響緩和と化学肥料の低減を目的に、農家に対して肥料高騰分の一部を支援した。 令和4年秋肥(令和4年6月～10月注文) 令和5年春肥(令和4年11月～令和5年5月注文) (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金(価格高騰支援分)2,818千円	肥料価格の高騰分を支援することにより、農業経営への影響を緩和することができた。
土地改良区地元負担軽減補助金事業	4,391千円	土地改良区が管理する農業水利施設の稼働や維持に関する電気料金(4月分～2月分の燃料費調整額)の高騰に対して支援した。 北条砂丘土地改良区4,053千円 大倉土地改良区 338千円 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金(価格高騰支援分)4,391千円	電気代の高騰分を支援することにより、土地改良区及び組合員の負担を軽減することができた。
公共施設(学校等)電気代高騰対策事業	15,472千円	コロナ過において、電気代高騰等に直面している公共施設(学校等)の電気代値上がり分を補い、住民に必要な行政サービスを維持する。 (充当財源) ・新型コロナ臨時交付金(価格高騰支援分)14,847千円 ・物価高騰支援交付金12千円	電気代高騰分を住民負担とすることなく、住民サービス(施設利用)を維持できた。